



報道関係者各位

2020年6月10日

サカセ・アドテック株式会社

JAXA 革新的衛星技術実証プログラムに選定

新たな宇宙技術のイノベーションを宇宙実証し、事業化を目指す

この度、長年に渡り弊社にて研究開発を行って参りました「超軽量宇宙大型展開構造技術」を広く宇宙機に適用できる基盤技術として当該技術の事業化を図ることを目指します。宇宙機適用の最初のステップとして、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が公募した革新的衛星技術実証3号機の実証テーマに応募し、この度実証テーマとして選定されましたのでお知らせいたします。

選定の理由として次の点が評価されました：

- ・ 小型衛星の大電力発電/大容量通信/高分解能観測等の高性能化に寄与する膜構造展開実証であり軌道上実証の意義があること。
- ・ 諸外国よりも技術アイデアが先行している分野で、本実証により開発される太陽電池パドル・膜アンテナ等による新たなイノベーションが期待されること。

本実証における協力先として、JAXA、東京工業大学、日本大学の保有する当分野における世界最先端の研究成果を活かし、共同で開発を進めます。

想定している販売先として Society5.0(ビッグデータ・AI を活用する社会)の実現に向けた大容量通信小型衛星コンステレーション市場、更に月以遠の小型探査機（国際探査、資源探査、科学探査）への貢献も視野にあります。

また、福井県が目指す「宇宙産業の拠点化」施策と方向性が一致するため、より一層の連携を深めて参ります。

JAXA 革新的衛星技術実証プログラムについて

www.kenkai.jaxa.jp/research/innovative/innovative.html

革新的衛星技術実証 3 号機の実証テーマ選定について

www.kenkai.jaxa.jp/kakushin/news/202005_1.html